# インターネットとは

さまざまなネットワークが結ばれた世界規模のネットワークのことをインターネットといいます。インターネットを利用して、自由に情報を発信・受信したり、電子メールをやり取りしたりすることができます。

# インターネットでできること

インターネットで利用できる主なサービスは、次のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| サービス | 内　容 |
| WWW | くもの巣のように広がっている世界中のホームページを閲覧できる。  文字だけでなく、画像や音声、動画なども公開している。 |
| 電子メール | ネットワークを介して、パソコンや携帯電話での手紙のやり取りができる。 |
| メーリングリスト | 電子メールを利用して特定の人たちと情報交換ができる。  メーリングリスト宛に電子メールを送ると、メーリングリストに登録されている人全員に同じ電子メールが送信される。同じ趣味を持つ人同士で、情報を交換したり、サークル活動の連絡などに活用したりする。 |
| 電子掲示板 | インターネット上で不特定多数の人と、さまざまな議題についての意見や情報を交換できる。利用者のパソコンからメッセージを読んだり書き込んだりすることができる。「BBS**[[1]](#endnote-2)**」とも呼ばれる。 |
| ネットニュース | インターネット上で個人が情報を発信し、知識を共有する掲示板のようなもの。誰でも自由にメッセージを投稿し、返信することができる。ネットニュースには、テーマごとに分類されたニュースグループがある。 |
| ニュースグループ | ニュースグループに登録すると、グループメンバーからの  メッセージを受信できる。また、自分からメンバー全員に向けてメッセージを発信できる。 |
| FTP | さまざまなファイルを転送することができる。インターネットを通じて、ファイルをアップロードまたはダウンロードできる。 |
| Telnet | インターネットを利用して、離れたところにあるコンピュータを遠隔操作できる。 |
| インターネットバンキング | インターネットを利用して、銀行口座の振り込みや残高照会が利用できる。自宅にいながらにして、口座の残高確認や登録住所の変更もできる。 |
| オンライントレード | インターネットを利用して、株式などを直接売買することができる。 |
| オンラインショッピング | インターネットを使って買い物をすることができる。 |
| インターネットオークション | 参加者たちが希望金額を入札しながら商品を競り落とすことができる。 |
| メールマガジン | メールアドレスを発行元に登録するだけで購読できる、電子メールで届く雑誌のようなもの。 |
| 電子商取引 | インターネット上で、物を売買する取引。 |

# プロバイダー

個人ユーザーがインターネットを利用するには、「プロバイダー」と契約します。プロバイダーとは、インターネットに接続するサービスを提供している会社のことです。プロバイダーは全国に多数あり、利用目的や提供サービス、予算などに合わせて選択することができます。

# 接続方法

インターネットに接続するために、プロバイダーまでの通信手段として使用できる回線にはさまざまな種類があります。

## ISDN回線

ISDN回線を使って、インターネットに接続します。公衆回線より通信速度が速く、1回線で2回線分の使用が可能になるため、電話をしながらインターネットを利用できます。

## ADSL

従来の回線が利用していない帯域を利用して、インターネットに接続します。ISDN回線より通信速度が速く、ひとつの回線を音声通話とデータ通話の両方で共用するため、電話をしながらインターネットを利用できます。

## ケーブルテレビの回線

有線でテレビ番組を送信するしくみをインターネットにも利用した高速接続サービスです。電話回線を利用しないためケーブルテレビ専用線の引き込み工事が必要となります。

## 専用線

主に企業や研究機関などで使われていることが多く、特定の区間を直通で結ぶ独立した回線です。

# 接続に必要な機器

インターネットに接続するために必要な機器は、接続方法によって異なります。

すべての接続方法で共通に必要なものは「パソコン」、「ソフトウェア」、「回線」、「モジュラーケーブル」、「プロバイダーとの契約」です。

## ISDN回線の接続に必要な機器

ターミナルアダプタ

DSU**[[2]](#endnote-3)**

USB**[[3]](#endnote-4)**ケーブル

## ADSLの接続に必要な機器

ADSLモデム

スプリッタ

LANケーブル

# インターネットにかかる費用

インターネットにかかる費用には、プロバイダーのアクセスポイントまで電話をかけて接続するための「電話料金」とプロバイダーに接続してインターネットを使うための「利用料金」が必要です。

**インターネットにかかる費用＝電話料金＋プロバイダーの利用料金**

※ADSLなどの常時接続サービスを利用する場合は、電話料金の代わりにプロバイダーに接続するための「回線使用料」が必要になります。

1. Bulletin Board Systemの略 [↑](#endnote-ref-2)
2. Digital Service Unitの略 [↑](#endnote-ref-3)
3. Universal Serial Busの略 [↑](#endnote-ref-4)